



2019年7月16日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社  
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗  
(コード番号 8518 東証一部)  
問 い 合 せ 先 執行役員 岸本 謙司  
T E L 03(3259)8518

## 障がい者向けグループホーム「ソーシャルインクルーホーム」を運営する ソーシャルインクルー(株)への戦略投資実行のお知らせ

この度、日本アジア投資株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:下村 哲朗、以下「当社」)は、障がい者向けグループホーム「ソーシャルインクルーホーム」を日本全国で運営するソーシャルインクルー株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:渡邊 智成、以下「ソーシャルインクルー」)へ戦略投資を行いましたのでお知らせいたします。当社は、今後グループホームの建設プロジェクトにも投資を行い、金融機関からの融資資金が調達可能な新規事業として取り組むことで、投資家としてだけでなく事業上のパートナーとしても、ソーシャルインクルーの成長を支援していく計画です。

### 1. 投資の概要

ソーシャルインクルーは、障がい者向けグループホーム「ソーシャルインクルーホーム」を運営するベンチャー企業です。設立から2年と短期間ながら、すでに日本全国で37棟の運営実績があります。

グループホームでは、10名から20名程度の身体・知的・精神障がい者が、24時間常駐の世話人の支援を受けながら、地域のアパート・マンション・一戸建て等で共同生活をします。従来の障がい者向け入所施設に比べ小規模なため、入居者ひとりひとりのニーズに沿った支援が可能となります。また、入居の効果として、孤立の防止、生活への不安の軽減、共同生活による身体・精神状態の安定などが期待されています。





当社は、「日本とアジアをつなぐ投資会社として、少子高齢化が進む社会に安心・安全で質と生産性の高い未来を創る」を経営理念として投資を行っています。また、金融機関からの融資資金が調達可能な新規の事業を創出し、その事業に投資（プロジェクト投資）を行うとともに、そのパートナー企業にも投資（プライベートエクイティ投資）を行う「戦略投資」に注力しています。

当社は、今般のソーシャルインクルーへの投資を「戦略投資」として位置付けており、今後はグループホームの建設プロジェクトにも投資を行い、金融機関からの融資資金が調達可能な新規事業として取り組む計画です。当社は、グループホーム建設プロジェクトへの投資を拡大する中で、投資家としてだけでなく事業上のパートナーとしても、ソーシャルインクルーの成長を支援してまいります。

## 2. 会社概要 ソーシャルインクルー株式会社

本社所在地	東京都品川区南大井 6-4-22 東京ネオンビル 2F
代表者	渡邊 智成
設立	2017年 4月
資本金	1億円（資本準備金を含む）
従業員数	539名（2019年6月末日現在、非常勤含む）
URL	<a href="https://www.socialinclu.co.jp/">https://www.socialinclu.co.jp/</a>



## 3. 会社概要 日本アジア投資株式会社

所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
代表取締役社長	下村 哲朗
設立	1981年 7月
資本金	54億 2千 6百万円
URL	<a href="http://www.jaic-vc.co.jp/">http://www.jaic-vc.co.jp/</a>



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (Tel 03-3259-8527)